

第49回 <ケア>カフェ in まび

<ケア>のこと なんでも 語りあい 学びあう 集い

<ケア> 職場で 家族の <ケア> で
何か 心や体にたまっていませんか
誰かに聞いてほしい 聞きたい 話し相手がほしい
学びたい などと思うことはないでしょうか
<ケア> のこと なんでも
話し 聴き 語りあい 学ぶ
<ケア> でふれあう 気楽な集まりです



■日時：2018年 6月8日 (金) 19時～21時

■会場：まびいきいきプラザ 1階 会議室
(倉敷市真備町川辺 2271……井原線「川辺宿」西隣)

■テーマ：**“防災”について考える**

発表者：村上 浩司 さん
(日本防災士会 所属 防災士)



▼「**防災**」……「1995年に発生した阪神・淡路大震災では6,434人も尊い人命が失われ、経済被害は約10兆円にものぼりました。この震災で明らかになったことは、災害列島と呼ばれるわが国においては、「事前の防災対策」と「災害発生時の応急対応（減災活動）」の両面について「全国民的な備えが必要」だということです。」

▼「**防災士**」……「この教訓を活かすために、地域防災力の向上を担う新しい民間の防災リーダーを飛躍的に拡大・養成することをめざして、特定非営利活動法人日本防災士機構が設立され、2003年10月に初めての防災士が誕生し、**防災士制度がスタート**しました。」

(日本防災士会ホームページより——赤字・太字は引用者 ⇒ <http://www.bousaisikai.jp/>)

▼死者・行方不明者約1万9000人にのぼる甚大な被害を出した2011年の東日本大震災の時、「自然災害」「想定外」という声が聞かれました。しかし、事前の対策で「防ぐことができた」被害が多くありましたし、被災後の対応によって被害を少なくすることができたのです。

▼大きな災害時に、「防災士」「防災ボランティア」として災害現場で活動してきた村上さんから、生々しい現実を含めて、「防災」についてお話を伺います。そして、参加者で話し合います。対話します。



■参加費：100円

■参加者：どなたでも参加できます(定員：35名・先着順)

■呼びかけ人：米山 明美(看護師、介護福祉士、おむつフィッター1級)
林 道也(社会福祉士、介護支援専門員、<ケア>を考える会)

■申し込み・問い合わせ：(林)
090-5366-1497
884michiya@gmail.com

■こちらもご参照ください

⇒ <https://okayama-care.jimdo.com/ケア-カフェ-in-まび/>

■ [持ち物]
できればご持参ください

- ・マグカップなどのコップ
- ・つまむもの(スイーツなど)

《この会は原則として毎月第2金曜日に開催しています》